

2 国際親善姉妹都市のあらまし

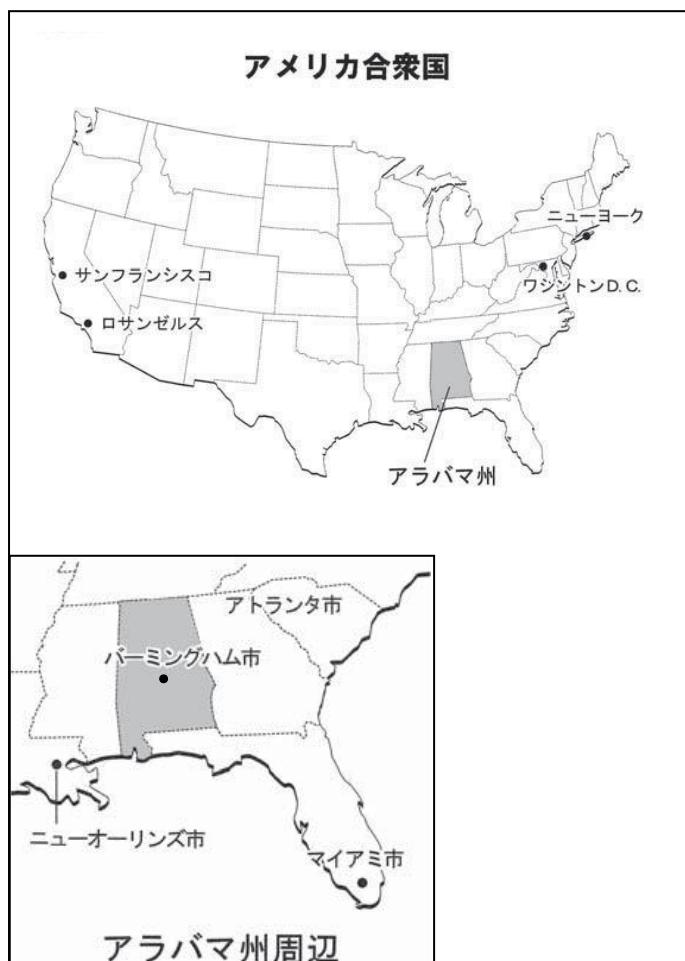
(1) バーミングハム市（アメリカ合衆国アラバマ州）

バーミングハム市は、アメリカ合衆国南東部アラバマ州の中心都市です。市内には、日本庭園も含め数多くの公園があり、豊かな生活環境を持ったまちです。まちのシンボルである「バルカン像」（ローマ神話に登場する火と鍛冶の神）は、このまちが鉄鋼業によって目覚しい発展を遂げた歴史を表しています。

現在は、がん治療、エイズ研究、臓器移植などの最先端診療施設を有するアラバマ大学バーミングハム校医学部をはじめ、多くの先端専門医療センターが集積し、国際的な医療の中心地となっています。また、ロボット、航空・宇宙工学、バイオテクノロジーなどのハイテク企業が数多く進出し、経済活動が活発なまちとしても知られています。

また、バーミングハム市は、『青春』の詩で知られるサミュエル・ウルマンの出身地としても有名で、ウルマン記念館や南部最大の市立美術館、飛行博物館などがある文化都市です。毎年、「アート・フェスティバル」など数多くのイベントが開催され、世界の様々な国々との芸術文化交流を行っています。

日立市と同じく鉱業のまちとして発展した点がきっかけとなり、昭和 57（1982）年 4月 23 日に国際親善姉妹都市の提携をしました。その後、市民訪問団・市内高校生のバーミングハム市訪問、キルト文化を通じた交流など幅広い交流が行われています。



バーミングハム市の中心市街地



サミュエル・ウルマンの胸像